



# みんなの回生

題字揮毫  
元県知事・前川忠夫



■ 副院長兼看護部長・事務部長の挨拶	2
■ 医学について～怪我した直後の対処法～	3
■ 回生病院看護研究発表会を開催しました	4
■ はじめまして	5～7
■ 外科診療予定表	8

## ● 医事課より患者さまへお知らせ

平成18年3月より、保険証確認は各科外来におきまして、いずれかの科のみでの御提示となりました。毎月初来院日及び保険証が変更されました際には必ず御提示くださいますようお願いいたします。

### 回生病院理念

皆さまに愛され信頼される病院を目指します

### 回生病院基本方針

- 一、私たちは、質の高い医療を提供します
- 二、私たちは、保健・医療・福祉と連携を図ります
- 三、私たちは、予防医療の充実に努めます

### 患者さまの権利と責務

- 一、患者さまには、最善で公平な医療を受ける権利があります
- 一、患者さまには、医療内容について十分な説明と情報を受ける権利があります
- 一、患者さまには、医療行為について選択・同意・拒否する権利があります
- 一、患者さまには、個人情報保護される権利があります
- 一、患者さまには、自らの健康に関する情報を提供する責務があります
- 一、患者さまには、病院の規則を守る責務があります

2015年5月  
278号

5月  
端午の節句

社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院  
坂出市室町三丁目5番28号  
回生病院ホームページ <http://www.kaisei.or.jp/>

☎0877 (46) 1011 (代)  
夜間の受付も行っています。



## 副院長兼看護部長挨拶

池内真理子



4月1日付けで看護部長の重責を引き継ぐことになりました。前横山看護部長は回生病院看護部だけでなく、病院組織の運営に携わり看護部はもちろん病院全体あらゆる改革に尽力され大きく体制が刷新されました。あらゆる方向性、道筋を構築していただいたことに感謝するとともに、前横山部長の思いを継承し看護部がいろいろな方に支えられ、ご指導をいただきながらまた一歩踏み出して参りますのでどうか宜しくお願い申し上げます。

病院を取り巻く環境は、まさに変革期であり、それらの変化に対応するためには、多職種によるチーム医療は不可欠です。患者さんの一番近い場所、一番長く関わる私たち看護師の果たす役割は大変重要で看護職350名を率いる看護部長という重責に身の引き締まる思いです。

平成26年度の診療報酬改定では、「医療機関の機能分化・強化と連携」「在宅医療の充実」が重点課題と位置付けられ、人的資源配置の観点、「一般病棟入院基本料（7対1）」の要件が厳格化されました。

急性期病院としての社会のニーズの変化に対応するために、回生病院看護部は、病院理念「皆さまに愛され信頼される病院を目指します」、看護部の理念「信頼していただける最良の看護を提供します」のもと、私たちは、常に看護の視点を顧客に向け、地域の皆さまに愛され、信頼される病院として、看護職員一人ひとりが倫理観と人間性を高め信念と誇りを持って看護専門職として、エビデンスに基づく看護を展開して参ります。看護職全員が力を合わせ培ってきた看護部を、「組織はひとり、人を大切に」ビジョンを明確にもち戦略的思考を持って一人ひとりを大切に更に看護部一致団結で強固な組織となるよう組織創りに取り組みたいと思います。

「Starting Over」新たな目標に向かっていくメッセージとして受け止め一つひとつの糸が結びつき、紡がれるように時間の流れの中で、歴史はつくられていきます。皆さまのご指導を何卒宜しくお願い申し上げます。

## 事務部長挨拶

小林章二



平成27年4月1日付をもちまして、大平前事務部長の後任として、事務部長に就任致しました小林章二でございます。当病院が社会医療法人としての使命を果たし、地域の皆様にあわれ、信頼される病院を目指して、更に発展できるように微力ではございますが、鋭意努力して参りたいと考えております。今後とも宜しくお願い致します。

私は今まで、医事課、経理課など様々な業務に携わって参りました。その中で事務職は、収支に限らず、患者サービスや院内の業務改善においても中枢に在ることを、事務職員自身が強く自覚する必要があると考えております。病院は多くの専門職を含む多職種から成り立っておりますが、そうした中で各職種が業務を円滑に遂行できるようにする調整力や、問題解決能力を兼ね備えた事務部門の構築を図っていきたく思います。

昨今の医療情勢をみると、病床機能の役割分担や、医療機関相互および医療と介護の連携強化を通じて、より効果的・効率的な医療・介護サービス提供体制の構築（地域包括ケアシステム）が求められています。高齢者が増加していく中、そうした人達を支える為に、病院完結の医療。だけでは、限界にきています。退院支援や外来を基盤とした在宅療養支援のさらなる充実を目指すことは、病院医療の在り方を再考することに繋がると考えます。高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしをしていただけるように、回生病院が中核地域の中核病院としての役割を果たせるように、誠心誠意進んで参りたいと思います。



# 医学について ～怪我した直後の対処法～

救急科 西信 俊宏

これまで一度でも転んで擦りむいたり、たまたま何かで切ってしまったりといった経験をしたことのない方はおられないと思います。今回はそんな小さいけれども、時折おこる「擦り傷」への対処法についてお話しします。

私が小さいころに転ぶと、消毒液で傷口をしっかりと消毒し、しっかりと乾燥させ、絆創膏を貼っていました。消毒液を使うのが大変痛かったのを覚えています。その当時行われていた対処法は、乾燥ドレッシング法と言われる方法でした。乾燥ドレッシング法とは、傷口をいかに乾燥させ、かさぶたを作るようにするかという治療法です。しかし、過去10年位の間に傷の治療（創傷治療といいます）に関してのメカニズムは科学的に解明され、湿潤環境をつくることが早くきれいな創傷治癒に重要な因子であることがわかってきました。つまり、「乾燥させないこと」が重要であるとのこと。またその他に創傷治癒の阻害因子としてもいくつかあります。創部内の異物、消毒液での傷口の消毒などです。そのため、現在は消毒液などで傷口への大量の消毒はあまり行われなくなりました。（傷口周囲の汚れをとったりするには使用されたりします。）ただし、異物やバイキンが残っている時には、湿潤環境はよくありません。そのためよく洗い、異物を取り除くことは大切になります。

それでは、具体的には擦りむいた直後に、どのような対応をすればよいのでしょうか。

**ポイントは「よく洗うこと」「乾燥させない」ということです。** まずは、よく水で洗い流してください。消毒液などを使用する必要はありません。そして、ハンカチなどのきれいな布で創部をふいて血が出ているかどうかを確認してください。じわじわ出ているだけならば、10分から15分程度抑えておくだけでとまります。血がどんどん出ていないことが確認できたら、その後は市販のワセリン軟膏を塗ってガーゼで保護しておくか、サランラップで保護しておいても大丈夫です。また絆創膏でも湿潤環境を保てるように色々な種類の絆創膏がでています。真ん中がぷっくり膨れているようなものを貼ってください。

小さな傷は上記の対処法にて大丈夫と思いますが、深い傷の場合や何か心配な場合はいつでも受診をしてください。

## 怪我した直後の対処法

- ①よく洗うこと
- ②乾燥させないこと



## 回生病院看護研究発表会を開催しました

7A 山下 薫

2月14日(土)、第46回、回生病院看護研究発表会を新館5階講堂で開催しました。

院外の施設の方や看護学校からの学生など75名を含む約170名の参加があり、活気あふれるなか18題の看護研究発表を行いました。

今回の研究発表は、業務中の間違いや院内感染を防ぐための取り組み、患者さんの待ち時間や退院後の生活に関すること、病棟課長からは看護師の時間外勤務削減に関するもの、感染管理認定看護師からは下痢をしている患者について検証した結果報告などがありました。どの研究も、日常業務に生じる問題や疑問を取り上げ、看護の質の向上を目指したテーマでした。この会を通して他施設の方と意見交換が行なわれ、発表、講評を通し、学びを深めることができたと思います。

看護研究発表と合わせてシンポジウムも行ない、「回生病院の教育システムを考えよう～それぞれの立場からの現状と課題～」と題し、意見交換を行ないました。コーディネーターは3階病棟の三谷課長、シンポジストは看護師の細野さん(4階病棟)、壽賀崎さん(ICU)、小野さん(7階B病棟)でした。細野さんからは、看護学生の実習を担当している時の心構えや学んでもらっていること、壽賀崎さんからは新人看護師の指導を担当し感じたことや自分がどのように変わったのか、小野さんからは中堅看護師としての自身の経験を通して学びをどのようにとらえているか、といったことを語っていただきました。

研究発表では新たな視点を見出す機会となり、シンポジウムでは看護師は学生の中から休まず学び続けていかなければいけないということを再確認できました。今後も最善の看護ケアを提供することができるよう看護ケアを追究し、看護研究を推進していきたいと思います。

最後に、運営に携わった看護研究委員を含め、この会に参加して下さった皆さまにこの場を借りてお礼を申し上げます。





## はじめまして



外科 課長  
塩田 規帆

4月から外科で勤務をさせていただき、塩田規帆と申します。

出身は多度津町ですが、名古屋近郊の藤田保健衛生大学医学部を平成16年に卒業しました。同大学病院で2年間の初期研修の後、栃木県の足利赤十字病院で外科後期研修、藤田保健衛生大学病院で助教として勤務した後に、御縁を得て地元の香川県で半年間働かせていただくことになりました。

前勤務先では主に大腸癌の検査・手術及び抗がん剤治療に加えて、痔・脱肛や直腸憩室といった直腸・肛門の良性疾患に対して診療を行ってまいりました。特に、女性の患者さんはおしりの病気を男性の先生に見せるのは恥ずかしい、という方も多いため、つらくてもなかなか病院に来られない事もあるようです。女の先生だったら...という患者さんがおられたら、どうぞご相談ください。

医師になってから、生まれ育った土地で働くのは初めてであり、不慣れな点も多いと思いますが、地元で貢献できる機会を持たせていただき大変ありがたいと思っています。何卒よろしくお願い致します。



耳鼻咽喉科 課長  
宋 碩柱

4月からお世話になります。耳鼻咽喉科の宋で

す。出身地は大阪ですが、愛媛大学医学部を卒業しました。初期臨床研修後は愛媛大学病院、十全総合病院、高知大学病院、西条中央病院で勤務してきました。

このたびは医局の人事異動にて、こちらの病院に来させていただくこととなりました。四国は徳島を残して3県制覇となります。うどんが非常に好きで、以前から香川に一度は住んでみたいと思っており、ここでの生活を楽しみにしております。

耳鼻科一般の治療を担当させていただきます。手術は副鼻腔炎・副鼻腔真菌症など鼻を中心に行っていきたいと考えています。

まだ不慣れな点が多く、皆様にご迷惑をおかけするかも知れませんが、よろしく申し上げます。



関節外科センター 課長  
近石 宣宏

はじめまして、この4月より関節外科センターに勤務いたします近石と申します。以前は千葉県にありまます船橋整形外科病院というところに勤務しておりました。元々出身は香川県丸亀市であり、この坂出市は中学校で通っていたこともあり非常に縁のある懐かしい場所です。香川に帰ってくるのは8年ぶりになります。地域のために少しでも貢献できればと考えています。よろしくお願ひいたします。



麻酔科 課長  
片山 恵理

麻酔科の片山と申します。生まれも育ちも坂出ですので、回生病院で勤務できることを大変うれしく思っています。私が小学生の時に怪我や病気が

で小川維二先生に何度かお世話になり、医師を志すようになりました。香川県立中央病院で初期臨床研修の後、高知医療センター、香川労災病院を経てこの回生病院で勤務することになりました。

趣味は旅行で、毎年家族でいろいろな場所へ出かけしています。子供が小さいので最近では近場が多いですが、機会があればまた遠くにも行ってみたいと思っています。旅先で体を動かすのも好きで、カヤックやシュノーケリング、ヨガやダンスなども楽しんでいきます。最近ではタイで象使い体験をしたのが印象に残っています。象の首の部分に直接乗って山道を散歩した後、そのまま象と一緒に池で水浴びをした経験は忘れられない思い出となりました。

まだまだご迷惑をおかけすることもあると思いますが、患者様のためにいい麻酔ができるよう一杯頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



初期研修医  
上里 理恵

この春より研修医としてお世話になる上里理恵です。

坂出市出身で、中学高校は丸亀の大手前に通学してまいりました。出身大学は倉敷にある川崎医科大学です。大学在学中は少林寺拳法部、茶道部に所属しておりました。少林寺拳法は何とか黒帯まで進みましたが、茶道部は和菓子に惹かれ途中入部しましたが、肝心のお作法はあまり身につけておりません。

この度、自分を育んでくれた地に戻り、身が引き締まる思いです。地域に根ざした医療を理念とする回生病院で働くことを心より嬉しく思います。

未熟者ではございますが、医療を通じて皆様に貢献できるよう一杯頑張ります。宜しくお願ひ致します。





初期研修医  
**澤井 健治**

本年4月より回生病院で勤務させていただくことになりました、研修医の澤井健治と申します。

地元は兵庫県の淡路島ですが、これまで徳島、東京八王子、神戸、岡山、大阪と様々な地域で暮らし、坂出市で新生活を始めることとなり、瀬戸内海に面し自然豊かな地域での生活をとても楽しみにしています。

地域の皆様に信頼される医師を目指して日々精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



放射線科  
**香川 彩実**

この4月より回生病院で勤務させていただくことになりました、放射線技師の香川彩実と申します。

以前、母が難しい病気を患い長期入院したことがあり、患者の家族としての不安や悔しさを身をもって体験いたしました。患者様とご家族の不安をむやみに増強させないため、医師が診断しやすい画像を撮影し、患者様に正確な検査結果が届けよう日々精進したいと思っております。

知識、技術ともに未熟で、至らない点が多々あると思いますが、患者様やご家族の心に寄り添った医療を提供していけるよう精一杯努力いたしますので、どうぞよろしくお願い致します。



看護師  
**今川 まどか**

皆様初めまして、今年4月から回生病院で勤務させていただくことになりました、今川まどかと申します。

私は、母が看護師ということもあり、昔から看護師という職業に憧れを抱いていました。学生時代の臨床実習では、苦しいこともありましたが、しかしそれ以上に、患者様一人ひとりと誠実に向き合いケアをするこの職業のやり甲斐と、色々な人と接し、様々な価値観の中で行う看護という仕事に、更なる魅力を感じました。

とても魅力ある看護師という職業ですが、患者様の健康や、ともすれば生命を守るという大きな責任も伴います。その責任の重さと、プロとしての自覚を持ち、日々看護技術・知識の研鑽と、患者様・ご家族の方の気持ちに寄り添った看護を提供できるよう努力していきます。未熟者ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。



看護師  
**波奈 愛結見**

4月から回生病院で勤務させて頂くことになりました、看護師の波奈愛結見と申します。

私は幼いころから看護師になる事が夢であり、人を助ける仕事に就きたいと思っていました。学生の頃に回生病院で実習を経験させていただいた際、患者様一人ひとりと向き合い信頼され満足いただける看護が実施されている姿に惹かれました。

今年から看護師として働くにあたり、患者様や家族の方に寄り添い、個別性を考えた看護を提供する事が大切であると思っております。看護師として未



理学療法士  
**多田 健吾**

はじめまして、4月から理学療法士として勤務させて頂くこととなりました、多田健吾と申します。

出身大学は岡山県の川崎医療福祉大学ですが、この春から地元である香川県の医療に貢献したいと思い戻ってきました。坂出市は瀬戸大橋記念公園でボランティア活動をしたり、部活動の大会で来たりなど馴染みのある街です。

理学療法士という仕事は、患者様の入院から退院後の生活まで幅広く関わることができると思っています。日々の生活の中で患者様が抱かれている不安をなくすことができるように、患者様それぞれにあった医療が提供できるように日々精進していきたいと思っております。

これからは新社会人として、責任ある行動をとる、皆様から信頼される理学療法士になれるよう頑張ります。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



理学療法士  
**山内 紗耶**

みなさんこんにちは！4月より回生病院で勤務させて頂くことになりました、理学療法士の山内紗耶と申します。

私は10年間バレーボールを続けていたのですが、



高校時代に腰を痛め、その時に理学療法士の先生と一緒にリハビリをしたことがきっかけで、理学療法士を目指すようになりました。大好きなバレーボールをやめることなく、続けることができたのはあの時のリハビリのおかげだと思っています。

このたび、国家試験を終え無事理学療法士になることができました。あの時とは立場が違い、今度は私が患者様に医療を提供させていただく立場となりました。まだまだわからないことも多いですが、回生病院の理念と同じく、皆様に愛され信頼される理学療法士を目指し一生懸命頑張りますので、皆さんどうぞよろしくお願いたします。



作業療法士

佐藤 恒輔

はじめまして、4月より回生病院で勤務させて頂くことになりました。作業療法士の佐藤恒輔と申します。

一度は社会人として働いていましたが患者様に寄り添いながら一緒に治療を進めていくことのできるリハビリテーションに興味を持ちました。そして、心機一転作業療法士の道に飛び込みました。今年から作業療法士として働くことができます。作業療法士を目指した時の気持ちを忘れることなく、患者様の思いに寄り添うことができ、信頼される作業療法士となるように頑張りたいと思います。皆様、どうぞよろしくお願いたします。



薬剤師

瀬尾 早紀

みなさん、こんにちは。本年4月より回生病院で薬剤師として勤務させていただくことになりました。

した、瀬尾早紀と申します。

病院薬剤師の役割の1つは、患者様の薬剤の服薬状況、副作用、相互作用、検査値等を経時的にモニターし、治療中に起こる様々な問題点に他職種と連携して対処することであるとと思っています。薬剤師の専門的な知識から一人一人の患者様に対して最適な薬の使用を提案し、安心して治療に取り組めるようにサポートしていきたいと考えています。

まだまだ未熟者ではありますが、少しでも患者様にとってより良い医療に貢献できるように努力して参りますので、どうぞよろしくお願致します。



事務員

中山 葵

はじめまして、今年4月より、回生病院の事務員として勤務させていただくことになりました。中山葵です。地元である香川県で、地域の中核病院としての役割を担っている回生病院で働くことを嬉しく思っています。私が常に大切にしていることは「相手の立場に立って考える」です。まだまだ未熟で至らない部分がたくさんありますが、これからは回生病院のスタッフとしての自覚を持ち、地域の方々や患者様に温もりを感じていただけるよう、いつも丁寧に誠実な対応を心がけて、地域や患者様から信頼される事務員を目指して日々努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願致します。





# 外来診察予定表

平成27年5月分

科目	曜日	月	火	水	木	金	土	
総合内科	午前	交 代 制						
専門外来	消化器科	午前	鎌野	渡邊	細見	鎌野	渡邊	舟木
	神経内科	午前					宮本(14日)	出口 久米 (8・15・22・29日) (9・9・16・23日)
	呼吸器科	午前	近藤	近藤			近藤	近藤
	禁煙外来(予約制)	午後	近藤					
	血液内科	午前	河内	河内				
	糖尿病センター (糖尿病・内分泌)	午前	桑島	桑島		桑島	(1・8・15・29日) (1・8・15・29日)	(2・9・16・30日) (2・9・16・30日)
	心臓・血管センター	午前	小村	小村	(検査・手術)	小村	小村	
	女性漢方外来	午前	野萱	野萱(12・26日)			野萱	野萱
	ペインクリニック科(予約制)	午後	野萱	野萱(12・26日)				
	消化器外科	午前	三浦		三浦		三浦	
	午後	(手術)		(手術)		(手術)		
呼吸器外科	午前	中村			中村	中村		
	午後	(手術)	(手術)	徳永	(手術)			
血管外科	午前	近藤	近藤		近藤			
整形外科	午前	小川(副理事長)	松浦(理事長)	森田	片山	小川(副理事長)	片山	
	午後	(手術)	(手術)	(手術)	(手術)			
	二診	小川貴之	小川貴之	松浦(理事長)	森田			
関節外科センター	午前	五味	大久保	二宮	五味	(1・8・15・29日)	二宮	
	午後	五味(朝まで予約)	(手術)	二宮(朝まで予約)	(手術)			
形成外科	午前	辻	(手術)	辻	辻	辻	辻	
	午後	(手術)	(手術)	(手術)				
メンタルヘルス科	午前	坂東	神前	坂東	神前	神前	坂東	
	午後	坂東	神前	坂東	神前			
	午後	坂東	神前	坂東	神前			
	午後	坂東	神前	坂東	神前			
認知症疾患医療センター (予約制)	午後	香川	香川	香川	香川			
産婦人科	午前	小倉浩二	西田	妊婦健診(予約制)	西田	小倉浩二	西田	
	午後	小倉智子	一ヶ月検診・産後検査 (予約制)		小倉智子		西田	
	午後	小倉智子	一ヶ月検診・産後検査 (予約制)		小倉智子		西田	
眼科	午前	塩田	湊	近藤千代	近藤千代	塩田	湊	
	午後	(手術)	(検査)	(検査)	(検査・手術)			
耳鼻咽喉科	午前	宋	表原	宋	表原	表原	宋	
	午後	表原	(手術)	(検査・手術)	宋			
泌尿器科	午前	松本	秋山	高尾	秋山	松本	松本	
	午後	(手術)	(手術)	(手術)	(手術)			
脳神経外科	午前	沖屋	田村	沖屋	田村	田村	田村	
	午後	(検査)	(手術)	(手術)	(検査)			
小児科	午前	下河	下河	下河	下河	下河	下河	
	午後	下河	下河	下河	下河	下河	下河	
放射線治療センター	午前	竹川	竹川	生島	竹川	竹川	竹川	
	午後	竹川	竹川	生島	竹川			
救急科	関・乙宗・音成・神野・西信・白神							

### 受付時間

●受付時間:  
午前 8:30~12:00  
午後 13:00~16:00  
木・土曜日 8:30~12:00

●診察時間:  
午前 9:00~12:00  
午後 13:30~17:00  
木・土曜日 9:00~13:00

※各診療科によって異なる場合があります。

### お知らせ

●各科とも上記の時間帯で受付。診察をおこなっております。ただし、耳鼻咽喉科・泌尿器科(予約制)の午後の診察は14:00~16:00までとなっております。

●産婦人科水曜日(午前)は、妊婦健診(完全予約制)です。

●こども外来(メンタルヘルス科)の初診は、完全予約制です。診察ご希望の方はあらかじめメンタルヘルス科外来までご連絡ください。

●もの忘れ外来(認知症疾患医療センター)の初診は、完全予約制です。診察ご希望の方はあらかじめ認知症疾患医療センターまでご連絡ください。

●女性漢方外来は完全予約制です。診察ご希望の方はあらかじめ女性漢方外来までご連絡ください。

●予約受付時間: 月曜日 9:00~16:30 / 金・土曜日 9:00~12:00

※お問い合わせ先: 0877-46-1011 (代表)

### 小児科より

●予約診療(予約制) ※朝まで予約  
毎週 月・水曜日 13:30~15:00  
毎週 火・金曜日 14:00~15:00

●一ヶ月検診・乳幼児健診(予約制) ※当日午前中まで予約  
一ヶ月検診:  
毎週火・金曜日 13:30~15:00  
乳幼児健診:  
毎週火・金曜日 14:00~15:00

●午後の一般診療(受付)  
月~水・金曜日 15:00~16:30

### 患者相談窓口のご案内

当院では、皆さまからの受診に関する不安・医療費の心配・介護保険や身体障害者手帳等の社会福祉サービスなど医療・福祉に関するご相談に応じています。何か不安な点や気になることがあればお気軽にご相談ください。

●場所: 1階エスカレーター下  
●時間: 月・火・水・金曜日  
9:00~12:00 / 13:30~17:00  
木・土曜日  
9:00~13:00